

年 組 名前:



NHK連続テレビ小説「舞いあがる」で使用された長崎県の五島列島地方のたこ「バラモン凧」は、市川三郷町の和紙製造業者「金長特殊製紙」の和紙で作られていた。

「バラモン凧」市川和紙で制作

朝ドラで「舞いあがる」

バラモン凧を貸し出した一瀬清治社長(右) 市川三郷町役場

同社の一瀬清治社長(75)によると、昨秋にNHKの制作スタッフからたこ用の和紙の注文があった。バラモン凧の愛好家をつくる「五島バラモン凧揚げ振興会」の久保博司さんが和紙を使つてたこを作り、たこが空を舞うシーンが番組で放映された。バラモン凧は赤鬼にかみつかれた武者のよろいかぶとなどが描かれているデザインが特徴。「バラモン」は「荒々しい」「元気者」などを意味する方言とされ、長崎県五島市では、祝いの場などで贈られるという。知人からの連絡で放映を知つた一瀬社長が久保さんに電話で連絡し、同社の和紙で別にバラモン凧を作つてもらつたよう依頼。2月上旬、縦約90センチ、横約60センチのたこが届いた。「町の伝統産業である和紙の魅力を知ってもらつたい」と一瀬社長と町に貸し出した。一瀬社長らは21日、市川三郷町役場を訪問し、遠藤浩町長に手渡した。3月3日まで役場本庁舎に展示し、その後は町内施設に飾る予定。(山本就己)

(2023年2月28日付 山梨日日新聞16面)

【 記事を先生や家族に読んでもらうか、自分で読んだ後に、答えてください 】

問1 ドラマで使われた「バラモン凧」は、市川三郷町の和紙が使われています。「バラモン凧」は、

何県の何地方に伝わるたこですか。

・ 県 地方

問2 バラモン凧には、どのような絵が描かれていますか。

.....

問3 「バラモン」は、方言です。どのような意味がありますか。

.....